

「SDGs ビジネスアワード 2017」受賞！クラウド型学習システム「すらら」 シンガポール、マレーシア最大級の日本人向け学習塾 LEC で導入 マレーシア・ジョホールバル校にて 2017年7月より活用を開始

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦、以下すららネット）は、クラウド型学習システム「すらら」の提供、および、運用支援を行っています。この度、シンガポール、マレーシアで展開する同地域最大級の日本人向け学習塾 Leading Education Centre（以下、LEC）のジョホールバル校にて「すらら」が2017年7月より導入されます。

今回の「すらら」の導入により、LECは合格実績にこだわる進学塾でありながら、インターナショナル校に通う生徒や、日本人学校での授業の進捗と学力に乖離がある生徒などに対し、講師の負担を増やすことなく、ICT技術で生徒個々の学力に応じた学習を可能にします。

これは「すらら」が1人ひとりに必要な学習内容を何年もさかのぼって見つけ出す無学年方式を採用しており、つまずきの根本的な原因を見つけて出し、難易度をコントロールするアダプティブなデジタル教材であるため可能となります。

LEC（URL：<http://www.leadingedu.com.sg/>）は、シンガポールとマレーシア在住の日本人生徒に向けて、帰国後の受験のサポートをしている学習塾です。現在、シンガポール校、ジョホールバル校、クアラルンプール校（マレーシア）の3校を持ち、日本人向け学習塾としては同地域最大級の規模を誇っています。まずは、多文化、多民族かつ親日的でアジア圏でも教育へ力を入れている都市として知られているマレーシア最南端の都市・ジョホールバルの校舎で7月から「すらら」の活用を開始します。



▲LEC ジョホールバル校が入居するビル

ジョホールバル校は、日本人学校に通う生徒だけでなく、地元のインターナショナルスクールに通う生徒も多く、授業の進捗や学力などのばらつきが大きい校舎です。また、LECの中で最も規模が小さく、教師数も相対的に少ないことから、少数の教師で多様な生徒達に、より柔軟な対応をするため「すらら」の採用に至りました。

将来的には、遠隔での活用も行うことで、交通事情や治安面で通塾に困難を感じている保護者のニーズにも応えていきたいと考えております。

すららネットでは、今後も「教育に変革を、子どもたちに生きる力を」という理念のもと、国内のみではなく、世界に向け、品質の良い教育を低価格で提供することで社会の問題を解決していきたいと考えています。

■クラウド型学習システム「すらら」とは

【学習範囲】 小学校高学年～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学（算数）・国語

【利用者数】 約40,000名（2017年4月末現在）

【特徴】

○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、クラウド型学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないためやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないため、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



■「すらら」の“アダプティブ・ラーニング”機能

生徒の解答結果から独自のアルゴリズムにより苦手部分を分析・特定し、生徒それぞれに最適化した学習すべき解説や問題を自動で提示する機能。学習者が苦手分野を自分で克服できるようにする。

■「すらら」の人工知能

AIが個々の生徒の学習データに基づき先生の代わりに生徒と対話を行う機能「AIサポーター」を搭載。慶應義塾大学 中室牧子研究室と行った共同研究の結果を受け、「努力を促す声掛け」を中心に変更し2017年4月16日より正式運用を開始。生徒の学習意欲の向上や学習習慣の定着を促す。

■ 株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：13,795万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：クラウド型学習システムによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surara.jp/>
- 受賞歴：
 - ・第9回日本 e-Learning 大賞 文部科学大臣賞(2012年)
 - ・Japan Venture Awards 2014 中小機構理事長賞(2014年)
 - ・第2回「日本ベンチャー大賞」社会課題解決賞（審査委員会特別賞）（2016年）
 - ・第8回「千代田ビジネス大賞」大賞(2016年)
 - ・「SDGs ビジネスアワード2017」スケールアウト賞（2017年）

NEWS RELEASE



クリック! 自立学習応援プログラム

